



社協だより かこがわ

2024 Jan.

1

No.281

編集・発行：社会福祉法人
加古川市社会福祉協議会

ふくくん かこちゃん お年玉プレゼント!!

©ふくくん



©かこちゃん



もっと社協を知ってほしい!

当選番号は、紙面のどこかに!

そんな思いを込めて、今年もお年玉プレゼントを実施します。

当選された方には、マスコットキャラクターのふくくん かこちゃんグッズをプレゼントします。
この機会に、ぜひ社協へお越しください!

2024(令和6)年 お年玉付年賀はがきの番号をご確認ください。

【賞品の引き換え方法】 当選した年賀はがきを社協事務所窓口までお持ちください。

【受付期間】 1月9日(火) ~ 2月22日(木)(土日祝を除く9:00 ~ 17:00)

※A賞・B賞、各先着100人

※複数当選されましても1人1個に限ります。



もくじ

理事長あいさつ、ボランティア表彰……2
こども食堂 ……………3
地域の虹 ……………4・5

教育支援資金について……………6
赤い羽根共同募金のお礼、善意銀行だより…7
お知らせ……………8



年頭のごあいさつ



社会福祉法人 加古川市社会福祉協議会
理事長 田渕 博之



皆さま、あけましておめでとうございます。旧年中は、加古川市社会福祉協議会に深いご理解とご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

さて、4年前から続くコロナ禍により、地域コミュニティの希薄化や社会的孤立が一層進行し、地域社会は大きく変容するとともに、物価高騰などにより生活困窮者の増大に拍車をかけるなど、生活・福祉課題はますます多様化・深刻化しています。

また、時代はDX (Digital Transformation) に象徴される本格的なデジタル社会へ移行する大きな潮流変化の中にあります。私たちは、新しい時代の急激な変容にも適切かつ柔軟に対応し、生活の形やスタイルを工夫改善していかなければなりません。

このような激動の環境変化の中、本会では「ささえあい 地域でみまもる まちづくり」を基本理念に掲げ、地域共生社会の実現を目指して、あるべき社協の姿を模索しながら役職員一丸となり、ベクトルを合わせて私どもの使命を果たしていきたいと考えています。

ある著名人の言葉に「誰もが助け合いの遺伝子を持っている」とあります。今こそ、誰もが持っている「助け合いの能力」を最大限に発揮して、「誰一人取り残さない共生社会」を創造していく時と考えます。皆さまのより一層のご理解とお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、新しい年が皆さまにとりまして、希望に満ちた穏やかな一年となりますようお祈り申しあげまして、年頭のごあいさつとさせていただきます。

受賞おめでとうございます

ボランティアセンターに登録されている皆さんの日頃の活動が認められ、以下の賞を受賞されました。

ひょうご県民ボランティア活動賞

永年にわたりボランティア活動を継続し、地域コミュニティづくりなどに多大な貢献をしている人、団体

個人

まえだ
おおしの
大篠

よしじ
あきお
昭雄さん

ボランティアグループ松風会
ボランティアグループ松風会

団体

ボランティアグループ松風会



▲松風会活動の様子

兵庫県こうのとり賞

永年にわたりボランティア活動を継続し、こころ豊かな美しい兵庫の実現に貢献している人

個人

おおにし
しまさき
島崎
やまね
山根
よねこ
米子

あけみ
じゅんじ
淳二さん
やすひこ
康彦さん
けんいち
健一さん

絵手紙ボランティアはとぽっぽ
ボランティアグループ松風会
ボランティアグループ青葉会
ボランティアグループ青葉会

▼活動内容はここから



こども食堂 レポート

市内“こども食堂”で開催されたイベントをご紹介します！

市内のこども食堂では、月に1～3回の定期的な食堂開催の他に、季節ごとにイベントを開催しています。コロナ禍ではできなかったイベントなども開催し、たくさんのこどもたちの笑顔が生まれています。

今回は、市内のいくつかのイベントの様子をご紹介します。



なないろ子供食堂(加古川町大野)

ホールでは、歌やフラダンスが披露され屋外ではシャボン玉遊びのほか、駄菓子屋が出店されました。



ロバの耳・スキップ(別府町朝日町)

学年を超えて宿題をしたり、遊んだり、お昼ご飯もみんなで一緒にいただきました。



わんはーと加古川(平岡町二俣)

ヨーヨー釣り、おやつ釣り、スーパーボールすくい・輪投げ、ポップコーン屋などが出店されました。



つわなぎさんち(野口町北野)

パターゴルフや木のコースターづくりを体験した後、みんなで流しそうめんをいただきました。



メルシーこども食堂(尾上町池田)

スーパーボールすくい・ヨーヨー釣りにこどもたちの歓声があがり、みんなでかき氷を食べました。



HEROESこども食堂(八幡町宗佐)

店内飲食だけでなく、キッチンカーも登場しました。夜の花火も大盛況でした。

皆さんの地域でも仲間と一緒に「こども食堂」をはじめませんか。
「こども食堂」に関するどんなご相談もお受けします。下記までお問い合わせください。

ホームページOPENしました

加古川市こどもの居場所づくり推進事業のホームページを開設しました。
市内のこども食堂開催情報など、詳しくご覧いただけます。



『こども食堂』って？
加古川市こどもの居場所づくり推進事業

二次元コード▶▶▶
読み取りからHPへ
アクセスできます



https://kakogawa-shakyo.jp/child_happiness

問合せ

こどもの居場所づくり推進事業担当(まちづくり・ボランティア推進係)

TEL:079 (424) 4318 (代)

メール:kakogawa-vc@kakogawa-shakyo.jp

地域の虹

ちいきのにじ



VOL.15

市内では、ささえあい協議会をはじめ、地域の実情に応じたさまざまな住民主体の活動が実践されています。町内会活動やふれあいサロンなど、何気ない日常の声かけが地域のつながりづくりのきっかけとなり、もしもの時のささえあいにつながります。そんな地域の“お宝”ともいえる活動をご紹介します。

八幡町

喜びと感動のパッチワーク

令和5年6月、八幡老人クラブ連合会女性部の元メンバーが「パッチワークの会」を再結成しました。現在は、毎月第4木曜日に八幡ふれあい交流館で活動しています。リーダーの厳しくも優しい指導のもと、一片の布を組み合わせた個性豊かな作品ができあがると、感動もひとしおです。

みんなが集まり、楽しくおしゃべりしながら過ごす2時間はメンバー同士の絆を深め、幸福を感じるひとときです。



▲キルトバッグ製作の様子

志方町

みんなが待ちわびたカフェ再開

平成28年10月にスタートした「あさがおカフェ（認知症カフェ）」は、コロナ禍の休止期間を経て、令和5年4月、3年ぶりに再開しました。代表の山崎久美子さんは、「再開を待っていたよ」と声をかけられた時は、涙がでるほど嬉しかったと話します。

再開後、初参加の高齢者も多く、参加者が100人を超えることもあります。毎月第4金曜日、会場の志方公民館には笑顔が溢れています。



▲レクリエーションを楽しむ参加者

野口町

思いやりや笑顔があふれるサロン

鳥が岡自治会館では、毎月第3木曜日にシニアクラブが主催する「鳥が岡友愛サロン」を開催しています。簡単な健康体操から始まり、茶話会の後、折り紙やお手玉遊び、ゲームなどを楽しめます。

7月にはハンドベルやウクレレを使用した演奏会を開き、賑やかな時間を過ごしました。

スタッフが茶菓子用の敷紙や年間スケジュールを1枚ずつ手づくりしており、心温まるサロンです。



▲七夕演奏会の様子

西神吉町

ここに来るのが楽しみ

西神吉会館のふれあい喫茶は、月曜日から木曜日の午前中に開催しています。民生委員・児童委員（OG含む）の女性が運営し、18年目となるこの喫茶は、心配ごとを相談できるよりどころとなっています。

他地区からの参加もOKで、わいわいおしゃべりをするもよし、1人で読書をするもよし、思い思いに喫茶の時間を楽しんでいます。「みんなの笑顔が原動力」と話すスタッフの姿も印象的です。



▲アットホームなふれあい喫茶

加古川町

自助・共助・公助+“ご近所”

令和5年10月15日（日）、氷丘地区の東満之口町内会では、避難行動要支援者（※）と地域住民と一緒に東満之口公民館まで歩く避難訓練を実施しました。

災害時には、隣近所での助け合いが何よりも大事ということで、日頃から百歳体操やサロンをはじめ、町内会行事などの住民同士が顔を合わせる機会を大切にしています。

※災害時に何らかの手助けが必要となる人



▲避難訓練の様子

野口町

誰でも気軽に集まれる場を作りたい

野口公民館エリアささえあい協議会では、令和4年10月より、「広域型つどい場（名称未定）」をスタートしました。毎月第2金曜日に、野口コミュニティ会館で百歳体操と簡単なレクリエーションをしています。この日は、社会福祉士を目指す実習生と一緒に脳トレゲームを楽しみました。

今後は、参加者の皆さんと一緒に、つどい場の名前やプログラムを考えながら、盛り上げていきたいと考えています。



▲実習生との交流

日頃、当たり前だと思っている身近な活動には、とても大切な役割があります。皆さんの住む地域の“お宝”はありますか。社協では、キラリと光る地域の“お宝”情報をお待ちしています。

社協には、市内各地区担当の生活支援コーディネーターがいます。
地域で気になることがありましたら、お気軽にご相談ください。

問合せ先：地域福祉推進係 TEL:079(424)4318(代)



進学したい気持ちを応援します

社協には、低所得世帯に対し、進学・在学中に必要な費用をお貸しする「生活福祉資金（教育支援資金）貸付制度」があります。高校・専門学校・大学などの入学前はもちろん、在学中の相談も受け付けています。

社協の貸付制度：教育支援資金

対 象 者 下記のすべてを満たす世帯

- ① 兵庫県内の同一地域に6カ月以上、居住している世帯
- ② 世帯収入が市民税非課税世帯程度、または生活保護基準の1.8倍程度以下の世帯
- ③ 他からの融資を受けることが困難、または融資を受けても進学・在学が困難な世帯

以下の場合は貸付対象とはなりません

- ・大学院、予備校、外国の学校(留学を含む)、専修学校の一般課程(生涯教育など)
- ・世帯に自己破産や債務整理の手続き中の人がいる場合

貸付限度額

就学支度費	500,000円
教育支援費	高校 月額 35,000円
	高専 月額 60,000円
	短大 月額 60,000円
	大学 月額 65,000円

- ※ 貸付は審査があり、申し込みから決定まで **約1カ月半** かかります。
- ※ 申請手続きにおいて、地域の民生委員・児童委員への相談が必要です。

貸 付 利 子 無利子

問 合 先 権利擁護支援係 TEL: 079(424)4320
(土日祝、年末年始を除く9:00～16:00)

他の制度利用が優先です。
貸付には要件があります。
必ず事前にお問い合わせください。



他の制度利用ができる状況であるにもかかわらず、
利用せずに教育支援資金の申請をすることはできません。

●高等学校へ進学する場合

・兵庫県高等学校教育振興会奨学資金

問合先: 在学中の中学校もしくは進学先の高校

●母子・父子家庭の場合

・母子父子寡婦福祉資金

問合先: 加古川市 家庭支援課
TEL: 079(427)9293

●高等専門学校・短期大学・大学などへ進学する場合

・日本学生支援機構奨学金（給付型・第一種）

問合先: 在学中もしくは進学先の学校

●その他

・国の教育ローン

問合先: 日本政策金融公庫
TEL: 0570-008656

学校独自の奨学金
や軽減制度がある
場合は、そちらを
優先してご利用く
ださい。

これらの制度に該
当しない、利用し
ても足りないなど
の場合はご相談く
ださい。

赤い羽根共同募金 ご協力ありがとうございます。

今年度も、赤い羽根共同募金にご協力いただき、厚くお礼申しあげます。
皆さまからお寄せいただいた募金は、兵庫県共同募金会を通じ、市内の地域福祉事業や兵庫県内の施設・団体の活動に活用させていただきます。



あかはねちゃん
©兵庫県共同募金会

令和5年度 共同募金 総額 23,666,030円

戸別募金	16,363,150 円	学校募金	593,091 円
法人(大口・中口)募金	4,736,180 円	職域募金	1,387,271 円
街頭募金	353,788 円	その他 (前年度期間外など)	232,550 円

(令和5年11月末までの実績)



▲10月1日キックオフイベントの様子



▲街頭啓発の様子

問合先:加古川市共同募金委員会 事務局 加古川市社会福祉協議会 TEL:079(424)4318(代)

善意銀行だより

たくさんの善意をありがとうございました。

●預託状況一覧

(令和5年10月1日~令和5年11月30日取り扱い分)〈敬称略〉

氏名・団体名	金額	氏名・団体名	金額	氏名・団体名	金額
河原第3お助け隊	1,500	昭和29年度志方東小学校 卒業生第8回同窓会	10,000	松本ミヤ子	5,000
加古川市南農業協同組合 野口支所	32,200	チャッピー	2,000	大国団地朗友会 グラウンドゴルフ同好会	3,737
野口町良野老人クラブ グラウンド・ゴルフ部	2,000	加古川キリスト教会 創立110年感謝信徒夫婦	22,000	匿名	14,500
ビューティサロンあるる	60,000	美乃利シニアクラブ	2,000	いなみ野学園 いなみ野祭実行委員会	62,000
匿名	1,500	川柳ニューサロン	3,000	川柳ニューサロン	3,000
匿名	1,000	志方中月嶋杯ゴルフ愛好会	5,090	T.ヒロシ	1,000
野口少年団	3,000	栗津老人クラブ	36,164	チャッピー	2,000
U . N	3,000	加古川市いけばな協会	13,666		
匿名	1,000	土山住宅 橋本慎吾	10,500		

〈小 計〉(25件) 300,857円 〈令和5年度累計〉(80件) 1,560,698円

加古川市
善意♥銀行

ふくくん かこちゃん お年玉プレゼント!!

当選番号

詳しくは、表紙を
ご確認ください。

	当選番号	賞品
A賞	下3桁… 294	オリジナルトートバッグ
B賞	下2桁… 06か24	オリジナルメモ帳&シール

お知らせ

第3回権利擁護支援セミナーのご案内

と き 令和6年1月13日(土) 13:30~14:30
と ころ 総合福祉会館 大ホール ※手話通訳、要約筆記あり
内 容 『レギュラーの知っておきたい介護の話』
講 師 吉本興業(株)所属 お笑い芸人 レギュラー
 まつもとこうた にしかわあきひろ
 松本康太さん 西川晃啓さん

受講料 無料 **定 員** 150人(先着順)

申込方法 加古川市成年後見支援センター TEL:079(441)8156 FAX:079(441)8157

メール:kouken@kakogawa-shakyo.jp

※電話、FAX、メールまたは二次元コードからお申し込みください。(受付中)

※FAXまたはメールの場合は、氏名、住所、連絡先を明記してください。

※電話は、土日祝を除く9:00~17:00

本セミナーは、赤い羽根共同募金の助成を受けて実施します。

1998年結成。
 左:松本康太さん
 右:西川晃啓さん
 介護職員初任者研修等
 の資格を取得
 講演会「介護×笑い=笑顔」を全国にて実施



▲申込フォーム

日常生活自立支援事業 生活支援員養成講座

日常生活自立支援事業は、高齢者、知的障がい者、精神障がい者など、日常生活に支援が必要となった方が住み慣れた地域で安心して暮らすための支援をする事業です。本養成講座では、このような方々の応援サポーターとして、利用者宅などを訪問し、日常生活上の金銭管理や福祉サービスの利用援助、書類確認などの支援を行う生活支援員(パート職員/有償)を養成します。

と き 令和6年2月19日(月)、3月5日(火) 13:30~15:30(全2回)

と ころ 総合福祉会館 201・202・203会議室

内 容 日常生活自立支援事業の制度を知り、支援対象者理解、コミュニケーション方法、生活支援員の役割などについて学びます。

受講料 無料 **参加対象** 両日とも参加できる方

受講修了後、生活支援員(有償)として活動いただける方(18歳から70歳まで)

定 員 20人(先着順) 申し込みが10人未満の場合は開催しません。

申込方法 2月9日(金)までに下記へ電話でお申し込みください。(受付中)

加古川市成年後見支援センター TEL:079(441)8156

※電話は、土日祝を除く9:00~17:00

社協職員 採用情報!

令和6年4月1日採用、社協職員を募集します。(4/1~6/1で採用時期相談可)

雇用形態:①正規職員 4人程度 ②嘱託職員 2人程度

応募期間:令和6年1月5日(金)~令和6年1月31日(水) 《厳守》

◆詳しくは、下記の二次元コード(加古川市社協ホームページ)にてご確認ください。

※募集要項をご確認の上、所定の職員採用試験受験申込書を提出ください。

(ホームページからダウンロードできます。市総合福祉会館窓口でも、受験申込書受取可能)

社会福祉法人 加古川市社会福祉協議会

〒675-8577 加古川市加古川町寺家町177-12(加古川市総合福祉会館内)

TEL:079(424)4318(代) FAX:079(425)4711



ホームページ



フェイスブック



インスタグラム

■住民基本台帳人口 258,832人(男性 126,742人/女性 132,090人)
 ■年少人口(14歳まで) 31,174人(男性 16,070人/女性 15,104人)
 ■高齢者人口(65歳以上) 74,112人(男性 32,661人/女性 41,451人)
 ■高齢化率 28.63%(令和5.11.1現在)